

定期予防接種



各予防接種の対象年齢になつた方がいる世帯に必要書類を送付します。

※出生届・転入届をされた方には翌月送付します。

▽個別接種 ロタウイルス、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、BCG、水痘、麻疹・風しん混合、ジフテリア・破傷風、日本脳炎、子宮頸がん

▽9価の子宮頸がんワクチンが公費で接種できるようになりました。子宮頸がんワクチン定期接種はサーバリックス(2価)、ガーダシル(4価)の2種類のワクチンが接種されていますが、新たにシルガード(9価)のワクチンが

追加されました。

▽子宮頸がんワクチンの勧奨再開とキャッチアップ接種 子宮頸がんワクチンは、平成25年度から積極的勧奨を控えていましたが、令和4年度から個別勧奨を再開しています(小学校6年生から高校1年生相当の女子の方)。キャッチアップ接種は、積極的な勧奨が差し控えられていた平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれた女子の方で、子宮頸がんワクチンの接種が終了していない方に、接種機会を確保するための措置です。定期の予防接種として取扱い、令和7年3月31日まで、接種費用は公費で負担します(接種の終了していない平成18年度、19年度生まれの方も令和7年3月31日まで公費で接種できます)。

▽日本脳炎予防接種の勧奨と特例接種 日本脳炎の予防接種の公費助成が受けられます。公費助成で接種を希望する方は、今年度中に接種を受けてください。

高齢者肺炎球菌予防接種(定期接種)ワクチン費用を公費助成します

高齢者の肺炎の多くは、肺炎球菌という細菌で引き起こされます。肺炎球菌が原因で、気管支炎、副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎などになることもあります。肺炎球菌ワクチンは、肺炎の全てを予防するワクチンではありませんが、接種することで予防効果が期待されます。

▽対象 市内在住で、今までに自費・公費を問わず、肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがない方

- 今年度中に、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方

●今年度中に60歳以上、65歳未満の方で、心臓、腎臓や呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害で、身体障害者手帳の程度が1級の方

▽接種回数 1人1回
▽接種費用 各指定医療機関の定める接種費用から市助成額(6500円)を除いた差額が自己負担額となります。接種した医療機関へお支払ってください。
▽問合せ 健康課予防推進係(直通558・1191)

は、国の実施要領に基づき実施しています。勧奨対象者は、接種に必要な予診票などを送付します。

※特別の接種は、積極的な勧奨が差し控えられていた期間に第1期(初回2回接種、追加1回接種)、第2期(1回接種)の接種が終了していない方に対して、接種機会を確保するための措置で、定期の予防接種として取扱い、接種費用は公費で負担します。特別接種の対象年齢は生年月日、接種履歴で異なりますので、お問い合わせください。

▽その他 定期の予防接種の対象者であった間に、長期にわたり療養を必要とする疾病などで定期予防接種の機会を逃した方は、快復時より2年を経過するまでの間に接種する場合は、特例措置で定期の予防接種として取り扱える場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

▽問合せ 健康課予防推進係(直通558・1191)
\*新型コロナウイルスの接種は、高齢者肺炎球菌ワクチンを含む他のワクチン接種と2週間以上の間隔を空ける必要がありますので、注意してください。
\*医療機関で接種費用が異なり、初診料などが掛かる場合がありますので、事前に確認してください。
\*生活保護受給者と中国残留邦人等支援給付受給者の方は、全額免除になりますので、受給者証明書を接種時に医療機関へ提出してください。

風しん抗体検査費用・予防接種ワクチン費用の公費助成

風しんは、免疫のない女性が妊娠中に感染すると、赤ちゃんの目や心臓などに障がいが出る先天性風しん症候群になる可能性があります。

▽抗体検査

①昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性

\*抗体検査・風しん予防接種のクーポン券を利用して、風しんの抗体検査を公費で受けられます。抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方は、予防接種も公費で受けられます。

▽風しん予防接種 抗体検査により低抗体者であると判明し、接種を受ける方
\*検査結果の写しを添付してください。

し、抗体検査を受診するようしてください。

②妊娠を予定、希望する女性(市内在住19歳以上の方)
③妊婦の同居者(市内在住19歳以上の方)

④妊娠を予定、希望する女性の同居者(市内在住19歳以上の方)

\*すでに風しんワクチン(混合ワクチンを含む)を2回以上接種している方、当予防接種事業で予防接種をすでに受けている方を除きます。

▽風しん予防接種 抗体検査により低抗体者であると判明し、接種を受ける方
\*検査結果の写しを添付してください。

だいたい。令和6年3月31日まで

▽場所 ①：厚生労働省ホームページに掲載されている全国の医療機関
②③④：市指定の市内医療機関

▽助成額
●抗体検査\*①④：全額
●風しん予防接種
\*①②：全額
\*③④：風しんワクチン：3千円

\*麻しん風しん混合ワクチン：5千円
▽その他
●②③④までの方の風しん予防接種は、指定医療機関の定める接種費用のうち、助成額を除いた額が自己負担額です。また、医療機関で接種費用が

異なる、初診料などが掛かる場合がありますので、事前に確認してください。
\*生活保護受給者と中国残留邦人等支援給付受給者の方は、全額免除になりますので、受給者証明書を接種時に医療機関へ提出してください。

▽申込み方法
●①：申込み不要です。市から送付されたクーポン券を利用してください。
●②③④：健康課で配布している申込書に必要事項を記入の上、送付するか直接窓口にお持ちください(市ホームページからダウンロードもできます)。

▽配布・申込み・問合せ 健康課予防推進係(直通558・1191)

新型コロナウイルスワクチン接種情報

初回接種の実施期間の延長

初回接種(1・2回目。乳幼児ワクチンは1~3回目)の実施期間が、1年間延長され、令和6年3月31日まで接種可能になりました。11歳以下は市内医療機関で、12歳以上は市役所で接種できます。未接種の方で希望される方は、予約してください。

小児用オミクロン株対応ワクチン接種の開始

初回接種を終了した5~11歳が対象です。対象者には、接種券が通知を送付しています。

オミクロン株対応ワクチン接種の実施期間の延長

5月7日(日)まで延長されました。未接種の方で希望される方は、早めに予約してください。令和5年春開始接種の対象者でない方(健康な12歳以上65歳未満の方)は、期限までに接種しない場合、次の接種は、秋頃になる予定です。

令和5年春開始接種を5月から実施します

○対象 初回接種を終了しており、いずれかに該当する市民の方

- ①65歳以上の方(接種券は自動で送付されます)
②5歳以上64歳以下の方で、基礎疾患を有する方かその他重症化リスクが高いと医師が認める方
③医療従事者、高齢者施設従事者など
●接種を希望する方は、接種券送付の申請が必要です。
●電子申請、郵送、コールセンターで申請してください。
●これまでに基礎疾患を有する方として申請したことがある方には、接種券を送付します。
※該当する基礎疾患の項目と接種券送付の申請方法は、市ホームページを確認してください。

電子申請 基礎疾患等を有する方(5~64歳)

電子申請 医療従事者・高齢者施設従事者等



○使用ワクチン オミクロン株対応ワクチン(ファイザー社製かモデルナ社製)

※これまで、オミクロン株対応ワクチンは1人1回でしたが、令和5年春開始接種から2回目の接種が可能になりました。

- 接種回数 1回
○接種会場 公立阿伎留医療センター、市内各医療機関、市役所
○接種間隔 前回接種から3か月空ける必要があります。
○接種券の送付 4月下旬から順次発送を開始します。前回接種から期間が空いている方から順に送付します。
○接種実施期間 5月15日~8月下旬(予定)
○接種費用 無料
○予約方法 接種券が届いた方から予約できます。コールセンターに電話するか、インターネット予約サイトから予約できます。

○予約・問合せ あきる野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(平日)午前8時30分~午後7時(土曜日)午前8時30分~午後5時15分 ☎0120-567-205(フリーダイヤル)
※受付時間と曜日を変更しました。日曜日、祝日の受付は行っていません。